

## 目次

I 作品 .....	1
(1) 展示 .....	1
(2) 貸出 .....	1
II 展覧会 .....	1
(1) 企画展 リアル(写実)のゆくえ ―高橋由一、岸田劉生、そして現代につなぐもの ...	2
(2) 企画展 斎藤文夫コレクション 浮世絵・神奈川名所めぐり .....	4
(3) 特集展 夏の所蔵品展 山の絵 .....	6
(4) 企画展 ブラティスラヴァ世界絵本原画展 絵本の50年 これまでとこれから .....	8
(5) 企画展 神山明・濱田樹里展 .....	10
(6) 企画展 片岡球子一面構 神奈川県立近代美術館コレクションを中心に .....	12
(7) 特集展 ロビー展 長谷川さちの彫刻 ―レイライン .....	14
(8) 特集展 所蔵作品による“なんだろう”展+新収蔵品展 .....	15
III 教育普及 .....	17
(1) 平成29年度実施プログラム .....	17
(2) スクールプログラム .....	18
(3) 対話による美術鑑賞事業(ボランティア育成) .....	20
(4) アートカードの貸出 .....	21
IV その他の事業 .....	22
(1) 事業 .....	22
(2) 団体向け研修・体験プログラム .....	23
(3) 博物館実習生及び職場体験 .....	24
(4) 定例会議 .....	24
(5) その他 .....	24
V 施設利用者等の統計 .....	25
(1) 展覧会 .....	25
(2) 貸出施設 .....	26
VI 施設の管理 .....	27

# I 作品

## (1) 展示

当館展覧会において下表のとおり、813 点の作品を展示しました。

NO	種別	展覧会名	総出品 点数	うち所蔵・ 寄託	うち借用
1	企画展	リアル(写真)のゆくえ —高橋由一、岸田劉生、そして現代につながるもの	98 点	4 点	94 点
2	企画展	斎藤文夫コレクション 浮世絵・神奈川県所めぐり	204 点	0 点	204 点
3	特集展	夏の所蔵品展 山の絵	60 点	60 点	0 点
4	企画展	ブラティスラヴァ世界絵本原画展 絵本の 50 年 これまでとこれから	326 点	0 点	326 点
5	企画展	片岡球子—面構 神奈川県立近代美術館コレクションを中心に	29 点	0 点	29 点
6	企画展	神山明・濱田樹里展	17 点	1 点	16 点
7	特集展	所蔵品による“なんだろう”展+新収蔵品展	69 点	68 点	1 点
8	ロビー展	長谷川さちの彫刻—レイライン	10 点	0 点	10 点
計			813 点	133 点	680 点

## (2) 貸出

開催展覧会の内容や意義、開催場所の設備・環境、作品の状態や当館での利用予定などを考慮し、下表のとおり 28 点の作品を貸し出しました。

NO	貸出先	展覧会名・会期	点数	作家・作品名
1	岩手県立美術館、萬鉄五郎記念美術館、神奈川県立近代美術館、新潟県立近代美術館	「没後 90 年 萬鉄五郎展」 4 月 15 日～6 月 18 日、7 月 1 日～9 月 3 日、9 月 16 日～11 月 19 日	8 点	萬鉄五郎「風景(塀の見える風景)」「雲と裸婦」「宙腰の人」「茅ヶ崎風景(海岸風景)」「富士(砂丘風景)」「静物」「風景」「茅ヶ崎風景」
2	名都美術館	「白寿記念 堀文子展」 4 月 4 日～5 月 28 日	1 点	堀文子「早苗の頃」
3	千葉市美術館	「椿貞雄 没後 60 年記念展」 6 月 7 日～7 月 30 日	1 点	椿貞雄「朝子像」
4	足利市立美術館、碧南市藤井達吉美術館、姫路市立美術館	「リアル(写真)のゆくえ展」 6 月 17 日～7 月 30 日、8 月 8 日～9 月 18 日、9 月 23 日～11 月 5 日	3 点	椿貞雄「菊子座像」、木下晋「休息」、清水敦次郎「老人と髑髏」(寄託作品)
5	熊本市現代美術館	「三沢厚彦 ANIMALS in 熊本」 6 月 24 日～9 月 3 日	2 点	三沢厚彦「Animal 2007-01」「Animal 2007-02」(寄託作品)
6	横須賀美術館	「開館 10 周年記念 美術でめぐる日本の海」 7 月 8 日～8 月 27 日	1 点	黒田清輝「波打ち際の岩」
7	京都国立近代美術館	「絹谷幸二 色彩とイメージの旅」8 月 22 日～10 月 15 日	2 点	絹谷幸二「ピエロ・デラ・フランチェスカ作品模写」「あうん・祈り」
8	神奈川県立近代美術館 葉山	「白寿記念 堀文子」 11 月 18 日～2018 年 3 月 25 日	2 点	堀文子「早苗の頃」「トスカーナの花野」(寄託作品)
9	宮城県美術館、久留米市美術館	「求道の画家 岸田劉生と椿貞雄」1 月 27 日～3 月 25 日、4 月 7 日～6 月 17 日	4 点	岸田劉生「石垣ある道(鶴沼風景)」、椿貞雄「鶴沼風景」「菊子座像」「朝子像」
10	横須賀美術館	「青山義雄展 きらめく航跡をたどる」1 月 31 日～4 月 27 日	1 点	青山義雄「バラアーチ」
11	アーツ前橋	「横堀角次郎と仲間たち」3 月 17 日～5 月 29 日	3 点	鳥海青児「裸婦」「裸婦(横たわる)」「芦屋風景」
計			28 点	

## Ⅱ 展覧会

### (1) 企画展 リアル(写実)のゆくえ —高橋由一、岸田劉生、そして現代につながるもの

種 別	企画展
会 期	4月15日(土)～6月11日(日)
主 催	平塚市美術館
協 賛	神奈川中央交通(株)
協 力	NHK プラネット中部
開館時間	9:30～17:00(入場は 16:30 まで)
休館日	月曜日
観覧料	一般 800 円、高大生 500 円
開催日数	50 日
観覧者数	25,318 人
担 当	土方明司(当館館長代理)、品川ちひろ(当館嘱託員)



磯江毅《鮭—高橋由一へのオマージュ》 2003年 油彩・板  
個人蔵



高橋由一《鮭》 制作年不詳 油彩・キャンパス  
山形美術館寄託

#### ●内容

江戸時代から徐々に将来された西洋画は、その科学的な写実技法により伝統的な日本の絵画と大きく異なり、当時の人々に衝撃を与えました。高橋由一は西洋の石版画と邂逅し、その迫真の描写に感動して洋画家を志しました。彼にとって写実とは、自然や身近なものなど外界に対する清新な感動を伝える手立てとして機能しました。さらに大正期、岸田劉生は北方ルネサンスの巨匠たちの「クラシックの美」をめざし卓抜した描写力で写実を極めました。それは現実を超え出る写実であり「内なる美」の表出として高く評価されています。劉生および彼の率いる草土社は同時代の青年画家たちに大きな影響をもたらしました。ここにおいて写実とは外界の描写のみならず内面を表出する手段として機能しました。由一と劉生の事物に対するアプローチは異なりますが、両者とも偽りのない心情を示すため細部まで写実的に再現する必要があったことに変わりはありません。

その後、写実絵画は時代の変遷とともに、様々な役割を担いました。また、写実という概念そのものも時代の思潮により変化をきたしました。それは西洋由来の写実をいかに消化し己のものにするかという意識の表れかもしれません。

今また細密描写による写実が注目されています。本展は、移入され 150 年を経た写実がどのように変化しました変化しなかったのか、日本独自の写実とは何かを作品により検証し、明治から現代までの絵画における写実のゆくえを追うものです。

●関連事業

○巡回4館の学芸員によるリレーギャラリートーク

日時：4月15日(土) 15:00～16:00

場所：展示室Ⅰ ※申込不要、要観覧券

参加者数：65人

○学芸員によるギャラリートーク

日時：4月23日(日)、5月13日(土) 各回14:00～14:40

場所：展示室Ⅰ ※申込不要、要観覧券

参加者数：計81人(40人、41人)

○親子鑑賞サポートタイム

親子で作品を鑑賞する際のポイントについてレクチャーを受け、実際に展示室で展覧会を鑑賞します。

日時：5月12日(金) 10:00～11:00

場所：展示室Ⅰ、ミュージアムホール

対象：未就学児とその保護者 ※申込不要、保護者は要観覧券

参加者数：13人

○対談 江尻潔(足利市立美術館学芸員)×土方明司(当館館長代理)

「リアル(写実)のゆくえ展を熱く語る」

日時：5月21日(日) 14:00～15:30

場所：ミュージアムホール ※申込不要、無料、先着150人

参加者数：135人

## (2) 企画展 斎藤文夫コレクション 浮世絵・神奈川名所めぐり

種 別	企画展
会 期	4月15日(土)～6月11日(日) 前期：4月15日(土)～5月14日(日) 後期：5月16日(火)～6月11日(日)
主 催	平塚市美術館
特別協力	公益社団法人 川崎・砂子の里資料館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休館日	月曜日
観覧料	一般400円、高大生200円
開催日数	50日
観覧者数	24,543人
担 当	家田奈穂(当館学芸員)



葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》 後期展示



歌川広重《東海道五拾三次之内平塚繩手道》 前期展示

### ●内容

太平の世を謳歌していた江戸時代後半、多くの人々が旅に出るようになりました。その背景として、江戸・日本橋を起点とした各街道が徐々に整備されて道中の安全性が高まったこと、経済の発展により人々の生活に余裕が生まれたこと、また、十返舎一九作『東海道中膝栗毛』の大ヒットにより旅への関心が強まったことなどが挙げられます。旅に出ることが叶った人々は、伊勢神宮などへの参詣を名目に、東海道を上りながらの物見遊山を楽しみました。

現在の神奈川県域は、江戸時代には武州（武蔵国）・相州（相模国）と呼ばれ、江戸の庶民が信仰した寺社や古くからの景勝地が点在していました。江の島や大山は信仰の場所として多くの参詣者を集め、金沢は風光明媚な場所として、箱根は湯治場として人気がありました。また、武州・相州には、京と江戸を結ぶ主要な幹線道路である東海道が通り、平塚をはじめとする宿場町が賑わいをみせていました。各地のそのような賑わいが、多くの浮世絵師によって描き出されています。

本展は、川崎・砂子（いさご）の里資料館館長・斎藤文夫氏が長年にわたって精力的に収集した浮世絵の中から、神奈川県内の名所・東海道の宿場を題材とした優品200点をご紹介します。郷土の魅力を確認しようとするものです。ここでご覧いただく名所の多くは、現在も変わらず私たちにとって馴染み深い観光地です。その今昔をお楽しみください。

●関連事業

○講演会「浮世絵あれこれ」

日時：4月15日(土) 10:30～11:30

講師：斎藤文夫（公益社団法人 川崎・砂子の里資料館館長、神奈川県観光協会会長）

場所：ミュージアムホール ※申込不要、無料、先着150人

参加者数：150人

○学芸員によるギャラリートーク

日時：4月22日(土)、5月20日(土) 各回14:00～14:40

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

参加者数：計80人(40人、40人)

○浮世絵版画 摺りの実演会

日時：5月14日(日) 11:00～12:30、14:00～15:30

講師：公益財団法人 アダチ伝統木版画技術保存財団

場所：ミュージアムホール ※申込不要、無料、先着50人

参加者数：計110人(60人、50人)

○親子鑑賞サポートタイム

日時：5月17日(水) 10:00～11:00

場所：ミュージアムホール

対象：未就学児とその保護者 ※申込不要、保護者は要観覧券

参加者数：16人

### (3) 特集展 夏の所蔵品展 山の絵

種別	特集展
会期	7月1日(土)～9月10日(日)
主催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで) ※8月5日(土)～8月27日(日)は開館時間を1時間延長
休館日	月曜日 ※7月17日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般200円、高大生100円
開催日数	62日
観覧者数	12,496人
担当	家田奈穂(当館学芸員)



岩橋英遠《戸隠》 1976年 当館寄託作品



高良眞木《丘の径 百日草》 1957年頃

#### ●内容

このたび、平塚市美術館では、2016年に制定された「山の日」を記念して所蔵品による山の絵展を開催いたします。

山がいまだ多くの人にとって未知の領域であったころ、それは畏怖や信仰の対象であったり、仙境を投影するものでした。明治30年代に入って近代登山が始まると、日本アルプスの壮大な風景が登山家たちによって発見され始めました。その後、大正から昭和前期にかけて登山ブームが巻き起こり、更に交通機関が発達するにつれ、登山を目的としない人々も手軽に山岳風景に接することが可能になりました。こうして「山」という新しい風景が人々の眼前に展開します。山々の壮大な連なり、陽光や月光に照らされて輝く山容、新緑や雪に覆われた様子、山に分け入れば、雄大な滝や木々に埋め尽くされた視界の中に、変化に満ちた光景が広がっています。豊かな魅力をたたえた風景に接した画家たちは、そのみずみずしい感動を作品化しました。

本展では、明治から現代までの山を描いた作品を紹介し、その表現の多様性を示すとともに、山の魅力を絵画の世界から振り返ろうとするものです。

●関連事業

○学芸員によるギャラリートーク

日時：7月15日(土)、8月12日(土) 各回14:00～14:30

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

参加者数：計50人(10人、40人)

○絵を見て発見！夏のおしゃべり美術館

対話による美術鑑賞ボランティア「ひらびあーつま〜れ」のメンバーと一緒におしゃべりしながら作品を鑑賞します。

日時：7月25日(火)～8月22日(火)の各火曜日(全5回) 各回11:00～12:00

集合場所：展示室Ⅱ前

対象：小学生 ※保護者参加可、保護者は要観覧券

参加者数：計121人(27人、22人、15人、29人、28人)

○親子鑑賞サポートタイム

親子で作品を鑑賞する際のポイントについてレクチャーを受け、実際に展示室で展覧会を鑑賞します。

日時：8月25日(金) 10:00～11:00

場所：ミュージアムホール

対象：未就学児とその保護者 ※申込不要、保護者は要観覧券

参加者数：16人



#### (4) 企画展 ブラティスラヴァ世界絵本原画展 絵本の50年 これまでとこれから

種 別	企画展
会 期	7月8日(土)～8月27日(日)
主 催	平塚市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
後 援	スロヴァキア共和国大使館、絵本学会
協 賛	ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網、(株)中川ケミカル、神奈川中央交通(株)
協 力	スロヴァキア国際児童芸術館(BIBIANA)、一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで) ※8月5日(土)～8月27日(日)は開館時間を1時間延長
休館日	月曜日 ※7月17日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般900円、高大生500円
開催日数	44日
観覧者数	13,738人
担 当	江口恒明(当館学芸員)



田島征三《ちからたろう》1967年 刈谷市美術館蔵



ミロコマチコ《オレときいろ》2015年

#### ●内容

スロヴァキア共和国の首都ブラティスラヴァで2年ごとに開催される「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」(略称BIB=Biennale of Illustrations Bratislava)は、おりしも東西冷戦のさなか、絵本芸術を通じて各国文化の架け橋となるべく、1965年に創設されました。

1967年に第1回展が開催され、のちに芸術性の高い作品や実験的でユニークな作品が集まる世界最大規模の絵本原画コンクールとして知られるに至ります。そして2015年秋には第25回・50周年を迎えました。

日本巡回展となる本展では、まず第1部として「日本の絵本の歴史50年」を振り返ります。日本はBIBとの関わりが深く、第1回展では瀬川康雄《ふしぎなたけのこ》がグランプリに輝いています。その後も、田島征三《ちからたろう》(1969 金のりんご賞)、中辻悦子《よるのようちえん》(1999 グランプリ)、出久根育《あめふらし》(2003 グランプリ)などの受賞歴があり、つねに高い評価を得てきました。これら歴代参加作品を通じて、日本の絵本文化の変遷をたどります。

また、第2部として、第25回展の受賞作品、および日本からのノミネート作品を紹介します。25回展では、ミロコマチコ《オレときいろ》が金のりんご賞を受賞しています。各国作家の作品から原画ならではの味わいととも、絵本のこれからを期待させる新鮮な表現、独創的な試みをご覧ください。

## ●関連事業

○みんなで選ぼうお気に入りの絵本原画！！～ひらつか子ども審査員賞～

ブラティスラヴァでは、大人の審査員と同じ方法で子どもたちが作品を選ぶ「子ども審査員賞」があります。これにちなんで、中学生までの子どもたちにお気に入りの1点を投票してもらいます。

投票期間：7月8日(土)～8月10日(木)

発表期間：8月15日(火)～8月27日(日)

対象：本展観覧の中学生までの子ども

参加者数：1,060人

○親子鑑賞サポートタイム

日時：7月14日(金) 10:00～11:00

集合場所：ミュージアムホール

対象：未就学児とその保護者 ※申込不要、保護者は要観覧券

参加者数：12人

○夏休みに美術館・博物館・図書館をめぐるろう！スタンプラリー

期間：7月21日(金)～8月29日(火)

参加者数：1,103人

○光のりんごに想いを込めよう

BIB金のりんご賞をイメージしたりんごの形のカッティングシートに、展覧会の感想を書いてホールのガラスに貼ります。

日時：7月22日(土)～8月6日(日)

場所：テーマホール

対象：0歳～一般 ※各日先着30人

参加者数：420人

○学芸員によるギャラリートーク

日時：7月22日(土)、8月19日(土) 各回14:00～14:40

場所：展示室I ※申込不要、要観覧券

参加者数：65人(35人、30人)

○絵本作家・松田奈那子さんとっしょにちょうちょを描こう！

本展出品作家の松田奈那子さんとっしょに大きな紙にちょうちょを描きます。みんなで描いた作品は展覧会会期中に美術館のエントランスに展示します。

日時：8月4日(金) 13:30～16:30

場所：アトリエ

対象：3歳～小学生

参加者数：12人

## (5) 企画展 神山明・濱田樹里展

種 別	企画展
会 期	9月30日(土)～11月26日(日)
主 催	平塚市美術館
助 成	公益財団法人 朝日新聞文化財団、公益財団法人 野村財団
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休館日	月曜日 ※10月9日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般400円、高大生200円
開催日数	50日
観覧者数	7,800人
担 当	勝山滋(当館学芸員)



神山明《経験と世界の交わり》2000年  
撮影/末正真礼生 提供/コバヤシ画廊



神山明《僕が空へ行く夜》1987年



濱田樹里《流・転・生》部分 2009年 当館蔵

### ●内容

没後5年となる湘南ゆかりの彫刻家、神山明(かみやまあきら、1953～2012)と、近年画境の進展著しい日本画家、濱田樹里(はまだじゅり、1973～)の大作を紹介します。神山明は長く横浜に住んだ彫刻家で、東京芸術大学大学院を修了後、杉材にオイルステインを施し、三日月や星、さらに小屋や塔、階段などを組み合わせた風景彫刻ともいべき作品を制作し、日本国際美術展、サンパウロ・ビエンナーレほか国内外の展覧会に出品を重ねます。小屋の内部も精緻に作り込みを施した建築のようでありながら、その作品世界には全体に人間の気配が感じられ、どこかわれわれの記憶を呼び起こします。東海大学で教壇にたつなど後進の育成にも努めますが、2012年に59歳で他界しました。

一方、濱田樹里はインドネシア生まれ。愛知県立大学、及び大学院で日本画を学び、2000年に上野の森美術館大賞展入選。2010年名古屋市芸術奨励賞新人賞受賞。損保ジャパン美術財団選抜奨励展に出品。愛知県立美術館、一宮市三岸節子記念美術館で個展を開き、2012年には日経日本画大賞展で大賞を受賞。日本画の画材で草花を描きながら、その印象はダイナミックかつエキゾチックで動きに満ち、大地を覆う生命力が象徴されています。

本展では、神山明の作品13点と、濱田樹里の幅16メートルを超える作品4点によって、それぞれの対照的な作品世界をひもときます。

●関連事業

○学芸員によるギャラリートーク

日時：10月7日(土)、11月23日(木・祝) 14:00～14:40

場所：展示室 I ※申込不要、要観覧券

参加者数：計 32 人(12 人、20 人)

○アーティストトーク

講師：濱田樹里(日本画家)

日時 10月28日(土) 14:00～15:00

場所：ミュージアムホール ※申込不要、先着 100 名

参加者数：38 人

○親子向けワークショップ おやこで“日本画”たいけん！

濱田樹里さんといっしょに展覧会を鑑賞し、日本画の技法を体験しながら、作品を制作します。

講師：濱田樹里(日本画家)

日時：10月29日(日) 10:00～16:00

場所：アトリエ B

参加者数：7 組 16 人

○対談「神山明芸術を語る」

講師：浜田真理(画家・神山明 夫人)

聞き手：勝山滋(当館学芸員)

日時：11月18日(土) 14:00～15:00

場所：ミュージアムホール ※申込不要、無料、先着 100 人

参加者数：65 人

## (6) 企画展 片岡球子一面構 神奈川県立近代美術館コレクションを中心に

種 別	企画展
会 期	9月30日(土)～11月26日(日)
主 催	平塚市美術館
特別協力	荒井商事(株)、DN ライティング(株)、日産車体(株)、平塚信用金庫、(株)アイメックス、愛宕精工(株)、(株)アマヤ、神田交通(株)、神田鉄工(株)、湘南造園(株)、神鋼産業(株)、高崎金属(株)、成瀬産業(株)、松上産業(株)、松上産商(株)、(株)山川機械製作所、横浜ゴム(株)、(株)ワイテック
協 賛	神奈川中央交通(株)
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休館日	月曜日 ※10月9日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般800円、高大生500円
開催日数	50日
観覧者数	8,113人
担 当	江口恒明(当館学芸員)



片岡球子《面構 足利尊氏》1967年  
神奈川県立近代美術館蔵



片岡球子《面構 国貞改め三代豊国》1976年  
神奈川県立近代美術館蔵

### ●内容

片岡球子(1905～2008)は札幌に生まれ、画家を志して女子美術専門学校(現:女子美術大学)に学び、再興日本美術院展覧会(院展)を中心に活動をつづけた日本画家です。1926年に同校卒業後、横浜市大岡尋常小学校の教諭をつとめながら画業を始め、1930年《枇杷》で院展に初入選しました。さらに、安田鞞彦などに学び、1955年には女子美術大学の専任講師に就任します。

その後、愛知県立芸術大学の教授となった1966年、《面構 足利尊氏》を発表しました。これを皮切りに「面構」と題した連作を生涯にわたって描き続け、その画業を代表する作品といえます。「面構」は、戦国武将や禅僧、浮世絵師など、作家が共感を寄せた歴史上の人物のひとつとなりを描いたものです。彼らが「現代に生きていたら、どんな行動をするか」という点から着想して、その人物の肖像画や同時代の風俗を参照しながら、独自の解釈を加えて表現しています。

このほかに、「富士山」や「裸婦」などをテーマとした作品があり、いずれも鮮烈な色彩と大胆な造形感覚を特徴とし、日本画壇に限らず広く現代の絵画に造形上の問いを投げかけてきました。本展では、神奈川県立近代美術館の所蔵する作品を中心に、「面構」から日本画家・片岡球子に迫ります。

●関連事業

○学芸員によるギャラリートーク

日時：10月28日(土)、11月25日(土) 各回14:00～14:40

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

参加者数：計85人(35人、50人)

○講演会「球子と箴言(まこと) —芸術家のことば、そして先生のことば」

講師：山本直彰(日本画家・武蔵野美術大学特任教授)

日時：11月4日(土) 14:00～15:30

場所：ミュージアムホール ※申込不要、無料、先着150人

参加者数：100人

○親子鑑賞サポートタイム

日時：11月8日(水) 10:00～11:00

場所：テーマホール

対象：未就学児とその保護者 ※申込不要、保護者は要観覧券

参加者数：29人



## (7) 特集展 ロビー展 長谷川さちの彫刻 ーレイライン

種別	特集展
会期	12月2日(土)～2018年4月8日(日)
主催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00
休館日	月曜日 ※1月8日(月・祝)(翌火曜日休館)及び2月12日(月・振休)は開館、年末年始(12月29日(金)～1月3日(水))
観覧料	無料
開催日数	106日
観覧者数	6,313人
担当	勝山滋(当館学芸員)



長谷川さち《brush》  
撮影/柳場大

### ●内容

平塚市美術館のテーマホールを用いた「ロビー展」は、2006年12月にはじまり、今回で11回目となります。外光の降り注ぐ高さ11メートルの空間を舞台に、冬季実質100日以上のお会期となる観覧無料の展示となります。今年度は、彫刻家、長谷川さち(1982～)の石彫作品を取り上げます。

長谷川さちは1982年兵庫県生まれ。武蔵野美術大学造形学部彫刻学科をへて同大学院美術専攻彫刻コースを修了。2005年以降東京近辺での個展、グループ展を中心に発表しています。

日本古来から人々が見てきたであろう景色や営み、自然現象、畏怖の対象に想いを馳せ、その不可視な世界の存在を何千年と存在しつづける石を通して現代に出現させようとする作品は、陽光の降り注ぐテーマホールの大空間に共鳴し、古代遺跡の直線的な配置性(レイライン)という意味合いを超えた複雑なニュアンスを帯びて、われわれに謎めいた問いかけを投げかけます。

ロビー展最年少、また全国の美術館で初の本格的な個展となる気鋭の作家による石彫の世界をご堪能ください。

### ●関連事業

#### ○作家によるギャラリートーク

講師：長谷川さち(彫刻家)

日時：12月16日(土) 15:00～15:40、12月23日(土) 15:30～16:10、3月18日(日) 14:00～14:40

場所：テーマホール ※申込不要

ゲスト：富井大裕(美術家)(12月23日)、江尻潔(足利市立美術館学芸員)(3月18日)

司会：土方明司(当館館長代理)、勝山滋(当館学芸員)

参加者数：計60人(18人、20人、22人)

#### ○ワークショップ「触れながら形をつくることー滑石を彫るー」

講師：長谷川さち(彫刻家)

日時：12月16日(土)、12月23日(土) 各回10:00～14:30 (2回連続講座)

場所：アトリエB

参加者数：14人

## (8) 特集展 所蔵作品による“なんだろう”展+新収蔵品展

種 別	特集展
会 期	12月9日(土)～2018年2月25日(日)
主 催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休館日	月曜日 ※1月8日(月・祝)(翌火曜日休館)及び2月12日(月・振休)は開館 年未年始(12月29日(金)～1月3日(水))
観覧料	一般200円、高大生100円
開催日数	64日
観覧者数	4,645人
担 当	勝山滋(当館学芸員)、家田奈穂(当館学芸員)



郭徳俊《フォードと郭(B)》1974年 当館蔵



パウル・ヴンダーリッヒ《髑髏の靴》1976年 当館寄託



湯原和夫《作品No. 2-05》2003年 当館蔵



福田美蘭《見返り美人 鏡面群像図》2016年 当館蔵

### ●内容

展覧会前半の“なんだろう”展は、これまでの所蔵品展とすこし様子がちがいます。ふだん作品に付されている作家名や題名、それに解説文もありません。なんだろう展は、いったいなにが描かれているんだろうと思いをめぐらす来館者が主役です。本展では、幻想的であったり、思わせぶりであったり、楽しくなったり、不思議な気持ちになるような所蔵作品を厳選して29点を展示します。あなたなら作品にどんな題名をつけるでしょうか。また「みんなでひとつこと」「みんなのQ&A」コーナーなど、ふるってコメントして“なんだろう”と考えてみてください。

なお同時開催として、昨年度に寄贈、寄託を受けた新収蔵作品36点を展示します。新たに所蔵作品の仲間入りをした多彩な作品をご堪能ください。



●関連事業

○学芸員によるギャラリートーク

日時：1月13日(土)、2月10日(土) 各回14:00～15:00

場所：展示室Ⅰ ※申込不要、要観覧券

参加者数：計22人(12人、10人)

○親子鑑賞サポートタイム

親子で作品を鑑賞する際のポイントについてレクチャーを受け、実際に展示室で展覧会を鑑賞します。

日時：2月7日(水) 10:00～11:00

対象：未就学児とその保護者 ※申込不要、保護者は要観覧券

参加者数：41人

### Ⅲ 教育普及

#### (1) 平成 29 年度実施プログラム

29 プログラムを実施 参加人数：1,511 人

担当：江口恒明(当館学芸員)、久保田知美(当館嘱託員)、品川ちひろ(当館嘱託員)、石丸郁乃(当館嘱託員)

NO	講座名	講師	実施日	材料費	対象	参加人数
1	体験アートセラピー 親子でパステルアート ～笑顔のカードを作ろう～	福山恵美子(アートセラ ピスト)	4月22日(土)	200円	親子(小・中 学生)	10組 19人
2	遊んでのびのび赤ちゃん アート 春 (連続講座)	富田めぐみ*	4月27日(木)、 5月11日(木)、 6月8日(木)	500円	親子(1歳～2 歳3ヶ月の 未就園児)	25組 51人
3	バックヤードツアー ～美術館の地震対策を考 える～	当館学芸員	5月20日(土)	なし	一般	15人
4	東海大学協働事業 デッサン教室 所蔵彫刻作品を描いてみ よう 一般の部	滝波重人(東海大学教 授)、河野孝博(東海大 学教授)、吉村維元(東 海大学教授)、仙谷朋子 (東海大学芸術学科の先 生)	6月4日(日)	500円	18歳～一般	15人
5	型ガラスでオブジェを作 ろう!!(連続講座)	大谷佳子(ガラス作家)	6月10日(土)、 6月24日(土)	2,000円	中学生～一 般	10人
6	おうちの窓を天の川にし よう!星とカササギの七 タモビル作り	依田梓(美術作家)	7月2日(日)	600円	親子(小・中 学生)	8組 18人
7	体験アートセラピー 親子でパステルワーク ～お魚塗り絵で遊ぼう～	福山恵美子(アートセラ ピスト)	7月8日(土)	200円	親子(小・中 学生)	9組 18人
8	遊んでのびのび 赤ちゃんアート 夏 (連続講座)	富田めぐみ*	7月13日(木)、 8月3日(木)、 9月7日(木)	500円	親子(1歳～2 歳3ヶ月の 未就園児)	24組 52人
9	展覧会関連事業 光のりんごに想いを込め よう	当館学芸員	7月22日(土) ～8月6日(日)	なし	0歳～一般	420人
10	作ってあそぼう わくわくランド	市内保育士 6名	7月29日(土)	なし	親子(0歳～6 歳の未就園児)	43組 99人
11	展覧会関連事業 絵本作家・松田奈那子さ んといっしょにちょうち よを描こう!	松田奈那子(画家・絵本 作家)	8月4日(金)	500円	3歳～小学生	12人
12	中高生ボランティアと工 作をしよう! 缶バッチ・プラバン作り ワークショップ	中学生高校生ボランテ ィア 29名	8月11日(金) ～13日(日)	50円	3歳～一般	328人
13	作ってあそぼう わくわくランド	市内保育士 7名	8月19日(土)	なし	親子(0歳～6 歳の未就園児)	49組 133人
14	0才からの鑑賞ツアー	富田めぐみ*	8月30日(水)	なし	親子(0歳～2 歳)	9組 21人
15	体験アートセラピー 「自分だけのオリジナル ボックスをつくろう!」	福山恵美子(アートセラ ピスト)	10月7日(土)	100円	中学生～一 般	4人
16	東海大学協働事業 東海大学のお兄さん・お 姉さんと一緒に工作をし よう! ～絵画から外の世界に飛 び出そう!～	東海大学インターン生 3名	10月8日(日)	150円	親子(小学 生)	9組 20人

NO	講座名	講師	実施日	材料費	対象	参加人数
17	元気にのびのびキッズアート(連続講座)	富田めぐみ*	10月12日(木)、 11月16日(木)、 12月7日(木)	500円	親子(2歳6ヶ月～4歳の未就園児)	25組 58人
18	東海大学協働事業 デッサン教室 所蔵彫刻作品を描いてみよう 中学・高校生の部	吉村維元(東海大学教授)、 仙谷朋子(東海大学芸術学科の先生)	10月15日(日)	なし	中学・高校生	3人
19	展覧会関連事業 おやこで“日本画”たいけん!	濱田樹里(日本画家)	10月29日(日)	2,000円	親子(小・中学生)	7組 16人
20	銅版画講座—メゾチントでカードをつくる	城戸宏(版画工房主宰)	12月3日(日)	2,100円	中学生～一般	13人
21	展覧会関連事業 触れながら形をつくること—滑石を彫る—(連続講座)	長谷川さち(彫刻家)	12月16日(土)、 23日(土)	1,500円	中学生～一般	14人
22	キッズ鑑賞ツアー	富田めぐみ*	12月21日(木)	なし	親子(3歳～小学生)	8組 22人
23	遊んでのびのび 赤ちゃんアート 冬(連続講座)	富田めぐみ*	1月11日(木)、 2月8日(木)、 3月8日(木)	500円	親子(1歳～2歳3ヶ月の未就園児)	25組 50人
24	子ども向けバックヤードツアー	当館学芸員	1月20日(土)	なし	小・中学生	13人
25	版画講座—多色刷りに挑戦! (連続講座)	城戸宏(版画工房主宰)	1月21日(日)、 28日(日)	1,500円	中学生～一般	12人
26	陶芸講座(連続講座)	尾形隆昭(陶芸家)	2月4日(日)、 18日(日)、25日(日)	1,000円	中学生～一般	18人
27	見て、触って、親子でお互いを描き合おう!	水野暁(画家)	2月10日(土)	500円	親子(小・中学生)	8組 16人
28	0才からの鑑賞ツアー	富田めぐみ*	2月20日(火)	なし	親子(0歳～2歳)	11組 24人
29	動物を彫ろう!	三沢厚彦(彫刻家)	3月3日(土)	1,000円	15歳～一般	17人

※ NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会 代表理事

## (2) スクールプログラム

51プログラムを実施 参加人数：1,509人

担当：江口恒明(当館学芸員)、久保田知美(当館嘱託員)、品川ちひろ(当館嘱託員)、石丸郁乃(当館嘱託員)

●児童・生徒向けプログラム 35プログラムを実施 1,117人

NO	講座名	講師	実施日	材料費	対象	参加人数
1	秦野市立本町中学校 特別支援級	当館嘱託員	4月28日(金)	なし	本町中学校特別支援級の生徒と引率教員	39人
2	真鶴町立真鶴中学校美術部	当館学芸員	4月29日(土)	なし	真鶴中学校美術部の生徒と引率教員	12人
3	平塚市立旭陵中学校	当館学芸員	5月11日(木)	なし	旭陵中学校特別支援級の生徒と引率教員	13人
4	神奈川県立藤沢清流高校	当館学芸員	5月12日(金)	なし	藤沢清流高校の生徒と引率教員	8人
5	平塚市立江陽中学校	当館嘱託員	5月17日(水)	なし	江陽中学校1年の生徒と引率教員	36人
6	平塚市立江陽中学校	当館嘱託員	5月19日(金)	なし	江陽中学校1年の生徒と引率教員	37人
7	平塚市立江陽中学校	当館嘱託員	5月23日(火)	なし	江陽中学校1年の生徒と引率教員	36人
8	平塚市立江陽中学校	当館嘱託員	5月31日(水)	なし	江陽中学校1年の生徒と引率教員	36人

NO	講座名	講師	実施日	材料費	対象	参加人数
9	平塚市立江陽中学校	当館嘱託員	6月1日(木)	なし	江陽中学校1年の生徒と引率教員	36人
10	平塚市立江陽中学校	当館嘱託員	6月2日(金)	なし	江陽中学校1年の生徒と引率教員	35人
11	平塚市立中原中学校	当館嘱託員	6月6日(火)	なし	中原中学校特別支援級の生徒と引率教員	14人
12	箱根町立湯本、箱根の森、仙石原小学校	当館嘱託員	6月9日(金)	なし	湯本、箱根の森、仙石原小学校5年の児童と引率教員	34人
13	平塚市立横内中学校	当館嘱託員	6月10日(土)	なし	横内中学校美術部の生徒と引率教員	9人
14	茅ヶ崎市立浜須賀小学校	当館学芸員	7月6日(木)	なし	浜須賀小学校5年の児童と引率教員	74人
15	厚木市立相川小学校	当館学芸員	7月11日(火)	なし	相川小学校5年の児童と引率教員	31人
16	茅ヶ崎市立浜須賀小学校	当館学芸員	7月12日(水)	なし	浜須賀小学校5年の児童と引率教員	77人
17	神奈川県立平塚養護学校	当館学芸員、嘱託員	7月13日(木)	なし	平塚養護学校の生徒と引率教員	49人
18	神奈川県立湘南養護学校	当館学芸員	7月14日(金)	なし	湘南養護学校の生徒と引率教員	35人
19	神奈川県立平塚ろう学校	当館嘱託員	7月26日(水)	なし	平塚ろう学校の生徒と引率教員	8人
20	小田原市立千代中学校	当館学芸員	7月28日(金)	なし	千代中学校美術部の生徒と引率教員	18人
21	茅ヶ崎市立梅田中学校	当館学芸員	7月30日(日)	なし	梅田中学校美術部の生徒と引率教員	9人
22	茅ヶ崎市立鶴嶺中学校	当館学芸員	8月1日(火)	なし	鶴嶺中学校美術部の生徒と引率教員	32人
23	厚木市立藤塚中学校	当館学芸員	8月3日(木)	なし	藤塚中学校美術部の生徒と引率教員	16人
24	大磯町立国府中学校	当館学芸員	8月11日(金)	なし	国府中学校美術文芸部の生徒と引率教員	18人
25	寒川町立寒川中学校	当館学芸員	8月18日(金)	なし	寒川中学校美術部の生徒と引率教員	9人
26	平塚市立浜岳中学校	当館学芸員	8月25日(金)	なし	浜岳中学校美術部の生徒と引率教員	11人
27	平塚市立城島小学校	当館嘱託員	9月27日(水)	なし	城島小学校5年の児童と引率教員	40人
28	神奈川県立えびな支援学校	当館学芸員	11月21日(火)	なし	えびな支援学校の生徒と引率教員	22人
29	大和市立下福田小学校	当館学芸員	12月12日(火)	なし	下福田小学校4年の児童と引率教員、大和市美術鑑賞ボランティア	101人
30	神奈川県立藤沢清流高校	当館学芸員	12月15日(金)	なし	藤沢清流高校の生徒と引率教員	6人
31	平塚市立浜岳中学校	当館学芸員	1月8日(月)	なし	浜岳中学校美術部の生徒と引率教員	5人
32	神奈川県立藤沢清流高校	当館学芸員	1月19日(金)	なし	藤沢清流高校の生徒と引率教員	5人
33	大和市立上和田小学校	当館学芸員	2月2日(金)	なし	上和田小学校3年の児童と引率教員、大和市美術鑑賞ボランティア	65人
34	横浜市立緑園東小学校	当館嘱託員、ひらびあ一つま〜れ	2月6日(火)	なし	緑園東小学校5年の児童と引率教員	79人
35	横浜市立深谷小学校	当館学芸員	2月21日(水)	なし	深谷小学校5年の児童と引率教員	62人

●教職員向けプログラム 7プログラムを実施 187人

NO	講座名	講師	実施日	材料費	対象	参加人数
1	先生のための美術鑑賞広場 ～リアル(写真)のゆくえ～	当館嘱託員	5月7日(日)	なし	小・中・高・特別支援学校の 教員	9人
2	藤沢市小学校教育研究所 図工部会研修	当館嘱託員	7月21日(金)	なし	藤沢市小学校教育研究会 図工部会の教員	68人
3	先生のための美術鑑賞広場 ～ブラティスラヴァ世界絵本 原画展～	当館嘱託員	8月2日(水)	なし	小・中・高・特別支援学校の 教員	13人
4	平塚市小学校教育研究会	当館嘱託員	8月3日(木)	なし	平塚市小学校の教員	34人
5	採用5年、10年経験者研修の 受け入れ	当館嘱託員	8月4日(金) ～13日(日)	なし	小・中・高校・特別支援学 校の教員	8人
6	先生向け体験ワークショップ マーブリング講座	正能均(マーブ リングアート 協会)	8月16日(水)	1,700円	小・中・高・特別支援学校の 教員	14人
7	小田原市小学校教育研究会	当館嘱託員	8月23日(水)	なし	小田原市小学校の教員	41人

●保育園鑑賞ツアー等 9プログラムを実施 205人

NO	講座名	講師	実施日	材料費	対象	参加人数
1	保育園鑑賞ツアー (大神保育園)	富田めぐみ*	5月30日(火)	なし	大神保育園年長組の園児 と引率保育士	21人
2	中高校生ボランティアと一緒 に工作をしよう! 缶バッジ・ブラバン作りワーク ショップ・プレ	当館嘱託員	8月9日(水)	なし	ボランティア参加希望者	29人
3	保育園鑑賞ツアー (吉沢保育園)	富田めぐみ*	10月3日(火)	なし	吉沢保育園年長組の園児 と引率保育士	17人
4	保育園鑑賞ツアー (しらさぎ保育園)	富田めぐみ*	10月5日(木)	なし	しらさぎ保育園年長組の 園児と引率保育士	20人
5	保育園鑑賞ツアー (神田保育園)	富田めぐみ*	10月11日(水)	なし	神田保育園年長組の園児 と引率保育士	27人
6	保育園鑑賞ツアー (若草保育園)	富田めぐみ*	10月31日(火)	なし	若草保育園年長組の園児 と引率保育士	25人
7	保育園鑑賞ツアー (南原保育園)	富田めぐみ*	11月7日(火)	なし	南原保育園年長組の園児 と引率保育士	20人
8	保育園鑑賞ツアー (花水台保育園)	富田めぐみ*	11月10日(金)	なし	花水台保育園年長組の 園児と引率保育士	23人
9	保育園鑑賞ツアー (夕陽ヶ丘保育園)	富田めぐみ*	2月6日(火)	なし	夕陽ヶ丘保育園年長組の 園児と引率保育士	23人

(3) 対話による美術鑑賞事業 (ボランティア育成)

市内小学校で実施する「対話による美術鑑賞」事業の為、ボランティア育成のための研修を実施しました。28講座実施 参加人数：297人

担当：江口恒明(当館学芸員)、久保田知美(当館嘱託員)、石丸郁乃(当館嘱託員)

NO	研修名	講師	実施日	参加人数
1	実践研修 12回目(2期)	三ツ木紀英(ARDA)	4月6日(木)	12人
2	実践研修 13回目(2期)	当館嘱託員	4月20日(木)	12人
3	実践研修 14回目(2期)	三ツ木紀英(ARDA)	5月18日(木)	20人
4	実践研修 15回目(2期)	当館嘱託員	5月25日(木)	11人
5	鑑賞&トーク体験会	当館嘱託員、 ひらびあ一つま〜れ 8名	5月27日(土)	5人
6	実践研修 16回目(2期)	三ツ木紀英(ARDA)	6月1日(木)	12人
7	鑑賞&トーク体験会	当館嘱託員、 ひらびあ一つま〜れ 8名	6月6日(火)	12人
8	実践研修 17回目(2期)	当館嘱託員	6月22日(木)	10人
9	実践研修 18回目(2期)	三ツ木紀英(ARDA)	7月6日(木)	15人
10	説明会兼面談会(3期)	三ツ木紀英(ARDA)	7月15日(土)	6人
11	説明会兼面談会(3期)	三ツ木紀英(ARDA)	7月16日(日)	6人

NO	研修名	講師	実施日	参加人数
12	実践研修 19 回目(2 期)	当館嘱託員	7 月 20 日(木)	10 人
13	基礎研修 1 回目(3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	9 月 2 日(土)	11 人
14	基礎研修 2 回目(3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	9 月 9 日(土)	10 人
15	アートカード研修 1 回目(1 期 2 期)	桑原和美(ARDA)	9 月 14 日(木)	20 人
16	アートカード研修 2 回目(1 期 2 期)	桑原和美(ARDA)	9 月 28 日(木)	18 人
17	実践研修 1 回目(3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	10 月 11 日(水)	7 人
18	実践研修 2 回目(3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	10 月 25 日(水)	10 人
19	実践研修 3 回目(3 期)	当館嘱託員	11 月 1 日(水)	8 人
20	実践研修 4 回目(3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	11 月 15 日(水)	10 人
21	アートカード研修 1 回目(3 期)	桑原和美(ARDA)	12 月 6 日(水)	7 人
22	アートカード研修 2 回目(3 期)	桑原和美(ARDA)	12 月 20 日(水)	6 人
23	実践研修 5 回目(3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	1 月 24 日(水)	6 人
24	実践研修 6 回目(3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	2 月 14 日(水)	11 人
25	実践研修 7 回目(3 期)	当館嘱託員	2 月 28 日(水)	10 人
26	実践研修 8 回目(3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	3 月 14 日(水)	7 人
27	合同研修(1 期 2 期 3 期)	三ツ木紀英(ARDA)	3 月 22 日(木)	14 人
28	実践研修 9 回目(3 期)	当館嘱託員	3 月 28 日(水)	11 人

対話による美術鑑賞講座 8 校 20 クラス実施 参加人数：600 人

NO	学校名	講師	事前授業日	実施日	学年	クラス数	参加人数
1	土屋小学校	ひらびあ一つま〜れ	9 月 4 日(月)	9 月 6 日(水)	4 年	1 クラス	19 人
2	大野小学校	ひらびあ一つま〜れ	10 月 17 日(火)、 20 日(金)	10 月 24 日(火)、 27 日(金)	3 年	3 クラス	91 人
3	中原小学校	ひらびあ一つま〜れ	10 月 26 日(木)	11 月 2 日(木)	6 年	2 クラス	55 人
4	松原小学校	ひらびあ一つま〜れ	11 月 16 日(木)、 17 日(金)	11 月 21 日(火)	5 年	3 クラス	92 人
5	山下小学校	ひらびあ一つま〜れ	11 月 22 日(水)、 24 日(金)	12 月 14 日(木)	4 年	3 クラス	79 人
6	城島小学校	ひらびあ一つま〜れ	12 月 13 日(水)	12 月 19 日(火)	6 年	1 クラス	32 人
7	なでしこ小学校	ひらびあ一つま〜れ	1 月 11 日(木)	1 月 18 日(木)	4 年	2 クラス	75 人
8	花水小学校	ひらびあ一つま〜れ	1 月 17 日(水)、 19 日(金)、23 日(火)	1 月 25 日(木)、 26 日(金)	6 年	5 クラス	157 人

中学生を対象に対話による美術鑑賞(事前授業のみ)を実施しました。

2 校 5 クラス実施 参加人数：173 人

NO	学校名	講師	実施日	学年	クラス数	参加人数
1	平塚市立大洋中学校	ひらびあ一つま〜れ 15 名	6 月 14 日(水)、 15 日(木)	1 年	3 クラス	113 人
2	平塚市立横内中学校	ひらびあ一つま〜れ 11 名	10 月 4 日(水)	1 年	2 クラス	60 人

夏休みに期間限定で一般来館者を対象に対話による美術鑑賞を実施しました。

5 講座実施 参加人数：121 人

NO	鑑賞会名	講師	実施日	参加人数
1	絵を見て発見！夏のおしゃべり美術館 1 回目	ひらびあ一つま〜れ 14 名	7 月 25 日(火)	27 人
2	絵を見て発見！夏のおしゃべり美術館 2 回目	ひらびあ一つま〜れ 20 名	8 月 1 日(火)	22 人
3	絵を見て発見！夏のおしゃべり美術館 3 回目	ひらびあ一つま〜れ 16 名	8 月 8 日(火)	15 人
4	絵を見て発見！夏のおしゃべり美術館 4 回目	ひらびあ一つま〜れ 9 名	8 月 15 日(火)	29 人
5	絵を見て発見！夏のおしゃべり美術館 5 回目	ひらびあ一つま〜れ 11 名	8 月 22 日(火)	28 人

#### (4) アートカードの貸出

平塚市美術館を代表する所蔵作品 48 点のカードと遊び方の説明書を合わせたアートカードセットを、学校向け教材として無料貸出を行いました。貸出実績：5 件 37 セット



## IV その他の事業

### (1) 事業

#### ●七夕飾り

会期：7月2日(日)～7月17日(月・祝)

主催：平塚市美術館

内容：平塚の七夕祭りにあわせて、ワークショップ「おうちの窓を天の川にしよう！星とカササギの七夕モビールづくり」で制作した七夕飾りを展示しました。ワークショップ講師、参加者の方々と一緒に飾りつけ、来館者の目を楽しませました。

展示指導：依田梓（ワークショップ講師、美術家）

場所：テーマホール ※自由観覧



#### ●こども年賀状とおとな絵手紙展

会期：1月5日(金)～1月8日(月・祝)

主催：平塚市美術館

内容：美術館を身近に感じてもらうための取り組みとして、美術館への年賀状と絵手紙作品を募集し、市民アートギャラリーに展示する「こども年賀状とおとな絵手紙展」を開催しました。当企画は平成20年度の開催から数えて、今回で9回目となりました。

会場：市民アートギャラリーB室

作品数：117点

入場者数：210人



●ミュージアムコンサート

開催日時：2月17日(土) 14:00～15:00

主催：平塚市美術館

内容：冬季オリンピック開催にちなんで、フィギアスケートに使用される曲目を中心に演奏されるピアノソロコンサートを開催しました。

参加者数：184人



●第40回 平塚市展

会期：3月11日(日)～3月25日(日)

主催：平塚市展委員会

内容：地域の芸術文化の高揚と推進を図ることを目的として、昭和53年から開催されている公募展。

場所：展示室I、市民アートギャラリー

入場者数：3,674人

(2) 団体向け研修・体験プログラム

19プログラムを実施 参加人数：432人

NO	種別	実施日	団体名	内容	人数
1	学習	5月12日(金)	平塚市南ブロック公民館	「リアルのゆくえ」「浮世絵・神奈川名所めぐり」観覧とレクチャー	34人
2	学習	5月17日(水)	おもしろ美博館めぐり	「リアルのゆくえ」観覧とレクチャー	20人
3	学習	5月26日(金)	平塚市大神公民館	「リアルのゆくえ」「浮世絵・神奈川名所めぐり」観覧とレクチャー	12人
4	学習	5月27日(土)	岡上文学の会	「リアルのゆくえ」観覧とレクチャー	10人
5	学習	6月6日(火)	平塚理容組合 女性部	「リアルのゆくえ」「浮世絵・神奈川名所めぐり」観覧とレクチャー	21人
6	学習	6月8日(木)	平塚市八幡公民館	「リアルのゆくえ」「浮世絵・神奈川名所めぐり」観覧とレクチャー	36人
7	学習	7月9日(日)	平塚市オリンピック・パラリンピック推進課	「浮世絵・神奈川名所めぐり」観覧とレクチャー	21人
8	学習	7月27日(木)	平塚市西ブロック公民館	「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」観覧とレクチャー	40人
9	学習	7月28日(金)	平塚市北ブロック公民館	「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」観覧とレクチャー	35人
10	学習	8月3日(木)	東海大学	「夏の所蔵品展 山の絵」観覧及びレクチャー	6人
11	学習	8月8日(火)	学童保育ありんこクラブ	「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」観覧とレクチャー	15人
12	学習	8月9日(水)	平塚市東ブロック公民館	「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」観覧とレクチャー	42人
13	学習	8月23日(水)	世界の子どもの絵本を楽しむ会	「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」観覧とレクチャー	9人



NO	種別	実施日	団体名	内容	人数
14	学習	8月25日(金)	よこすか文庫連絡会	「ブラティスラヴァ世界絵本原画展」 観覧とレクチャー	10人
15	学習	9月8日(金)	日本漆工協会	「夏の所蔵品展 山の絵」観覧及びレクチャー	20人
16	学習	10月18日(水)	平塚 MAC	「片岡球子展」観覧及びレクチャー	20人
17	学習	10月24日(火)	平塚市産業振興課	「片岡球子展」・「神山明・濱田樹里展」 観覧及びレクチャー	26人
18	学習	11月7日(火)	座間市教育委員会	「片岡球子展」・「神山明・濱田樹里展」 観覧及びレクチャー	13人
19	学習	11月14日(火)	平塚市北ブロック公民館	「片岡球子展」観覧及びレクチャー	42人

### (3) 博物館実習生及び職場体験

#### ●博物館実習生の受け入れ

当館の活動に携わり体験的に学芸員の職務の理解に資することを目的として、美術を専攻する博物館学実習生 8 人(7 大学)を受け入れ、6 月から 12 月まで実習を実施しました。

#### ●職場体験の受け入れ

実際に現場での仕事を体験することで、社会性やマナーを身につけ、将来の職業選択に繋がることを目的として、市内の中高校生 5 校 17 人の職場体験の受け入れを実施しました。

NO	実施日	学校	人数	内容
1	11月10日(金)	平塚中等教育学校	3人	館の概要講義及び施設見学
2	11月10日(金)	神明中学校	4人	館の概要講義及び施設見学
3	11月16日(木)	金目中学校	4人	館の概要講義及び業務体験
4	1月25日(木)	大住中学校	3人	館の概要講義及び業務体験
5	1月26日(金)	江陽中学校	3人	館の概要講義及び業務体験

### (4) 定例会議

#### ●美術館協議会

○委員(敬称略) 8名

水沢勉(学識経験者)、吉村維元(学識経験者)、瀬高真一郎(学校教育関係者)、栗木雄剛(学校教育関係者)、成重千恵子(学校教育関係者)、内田尚子(社会教育関係者)、岩崎由紀子(社会教育関係者)、青木智明(家庭教育の向上に資する活動を行う者)

○開催日/議題

第1回 平成29年8月18日(金) 平成29年度事業報告及び事業予定について

第2回 平成30年3月23日(金) 平成29年度事業報告、平成30年度事業計画(案)について

#### ●美術品選定評価委員会

○委員(敬称略) 5名

猿渡紀代子(学識経験者)、橋秀文(学識経験者)、鶴見香織(学識経験者)、橋本善八(学識経験者)、原田光(学識経験者)

○開催日：平成30年2月2日(金)開催

### (5) その他

企画展「ブラティスラヴァ世界絵本原画展 絵本の50年 これまでとこれから」で、午後6時までの開館延長と親子割引を実施しました。

開館延長時間中の観覧者数は617人、親子割引の利用者は3,302人でした。

## V 施設利用者等の統計

### (1) 展覧会

#### ●観覧者数

月	開館日数	企画展	特集展	合計
4月	26日	5,693人	-	5,693人
5月	26日	23,502人	-	23,502人
6月	26日	20,666人	-	20,666人
7月	26日	4,200人	3,848人	8,048人
8月	27日	9,538人	7,944人	17,482人
9月	26日	250人	704人	954人
10月	26日	6,710人	-	6,710人
11月	26日	8,953人	-	8,953人
12月	24日	-	2,355人	2,355人
1月	24日	-	3,544人	3,544人
2月	25日	-	3,437人	3,437人
3月	27日	-	1,601人	1,601人
4月	7日	-	21人	21人
計	316日	79,512人	23,454人	102,966人

※年度をまたぐ展覧会は、前年度に含みます。

#### ●学校観覧

		企画展			特集展		
		学校数	生徒数	教員数	学校数	生徒数	教員数
小学校	市内	2校	164人	10人	3校	104人	15人
	市外	11校	498人	28人	5校	297人	18人
中学校	市内	20校	468人	54人	4校	32人	10人
	市外	14校	228人	49人	10校	187人	19人
高等学校		6校	95人	35人	7校	113人	37人
計		53校	1,453人	176人	29校	733人	99人

## (2) 貸出施設

### ●市民アートギャラリー

月	利用日数	団体数	入場者数
4月	24日	4団体	2,995人
5月	30日	7団体	5,930人
6月	24日	7団体	5,311人
7月	20日	5団体	3,536人
8月	29日	7団体	4,860人
9月	23日	6団体	4,293人
10月	32日	6団体	4,589人
11月	24日	7団体	9,331人
12月	12日	3団体	2,568人
1月	27日	6団体	4,859人
2月	19日	6団体	3,219人
3月	29日	3団体	2,434人
計	293日	67団体	53,925人

※月をまたぐ利用は、前月に含みます。

### ●ミュージアムホール

月	利用日数	団体数	利用者数
4月	6日	6団体	477人
5月	-	-	-
6月	7日	7団体	518人
7月	1日	1団体	40人
8月	-	-	-
9月	6日	6団体	366人
10月	-	-	-
11月	2日	2団体	190人
12月	12日	12団体	1,000人
1月	5日	5団体	398人
2月	7日	7団体	539人
3月	8日	8団体	630人
計	54日	54団体	4,158人

※5、8、10月は展覧会関連映像上映のため貸出実績はありません。

### ●アトリエ

月	利用日数	団体数	利用者数
4月	1日	1団体	5人
5月	3日	3団体	13人
6月	2日	2団体	32人
7月	1日	1団体	7人
8月	3日	3団体	60人
9月	1日	1団体	5人
10月	6日	6団体	227人
11月	2日	2団体	16人
12月	7日	7団体	225人
1月	10日	3団体	171人
2月	1日	1団体	5人
3月	3日	3団体	110人
計	40日	33団体	876人

## VI 施設の管理

### ●防災訓練

実施日時：6月2日(金) 9:00～9:30

内容

- ・全国瞬時警報システム(緊急地震速報)配信時の対応
- ・大地震発生時の対応
- ・火災発生時の対応(通報・初期消火・避難誘導)
- ・津波避難行動訓練
- ・水消火器での消火訓練
- ・展示準備室からの避難経路の確認

想定：全国瞬時警報システムによる緊急地震速報が配信され、その後大地震が発生する。地震の影響で、市民アートギャラリーA 控室から火災が発生し、火災報知機が火災を感知する。設備員が現場に急行し、火災発生を現認して事務所に報告する。初期消火活動を行うとともに、消防に通報し、来館者の避難誘導を行う。